

人を「しあわせ」にする力を持った靴

MARUI'S FOCUS

ファッション好きはもとより、それほど関心のない人でも、靴が好きという人は多いのではないのでしょうか。靴には服とは違った特別な魅力がある気がします。シンデレラのお話にもあるように、自分だけにぴったりと合う美しい靴は「しあわせ」を象徴しています。靴は人をしあわせにする不思議な力を持っているのかもしれませんが。

私たち丸井グループは、人と社会にポジティブな影響を与える「インパクト目標」を掲げてビジネスに取り組んでいます。その中に「一人ひとりの『しあわせ』を共に創る」という目標があります。そんな私たちですから、人をしあわせにする力を持った靴というアイテムは見過ごせません。

ですが、靴が人をしあわせにするためには、二つの課題を解決する必要があります。一つ目は、すべての人に「ぴったりと合う」こと。そのために、私たちは19.5cm～27.0cmまで16サイズの靴をつくりました。サイズが大きい人も小さい人も、すべての人に楽しんでいただけるインクルーシブな靴をご提供したい、という私たちの想いです。

二つ目は、サステナビリティです。ファッションがもたらす環境負荷や、過酷な労働環境などの問題を解決することなしに、ファッションを楽しむことはもはやできなくなっています。サステナブルでありながら美しい靴をつくるために、できる限りの努力をしてくったのが、Kesouです。誰かのしあわせに想いをはせ、「想いをかける=懸想^{けそう}する」という、古くて美しい日本語がブランド名になっています。

丸井グループでは、これから定期的に「しあわせ(Well-being)」やサステナビリティなどに関する取り組みをご紹介します『& magazine』を発行してまいります。ショッピングのついでにお手に取っていただき、何かピンとくることが一つでも見つければうれしいです。

青井 浩

(株)丸井グループ 代表取締役社長 代表執行役員 CEO